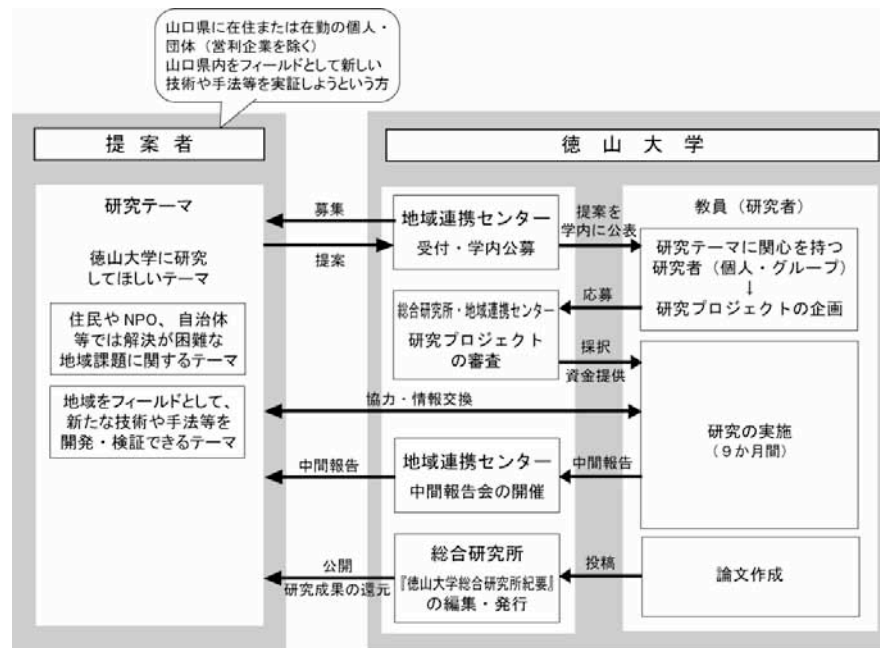


# 地域貢献研究 (平成21年度～)

事業目的

地域貢献研究は、徳山大学の持つ研究機能を積極的に活用することで、周南地域をはじめとする地域の課題解決やビジョンの実現に貢献する事業です。住民やNPO、企業行政だけでは解決が困難な地域課題に対して、徳山大学の教員がそれぞれの専門知識や専門技術を活かして有用な情報やノウハウを提供します。具体的に、地域の方々から、解決したい地域課題を研究テーマとして提案してもらい徳山大学の人材と資金を活用して研究を行い、研究成果を地域社会に公開・還元します。

事業スキーム



商品パッケージを作成

<平成21年度事業>

- 産業育成プランの作成(担当:臼井)
- 周南市鹿野地区を中心とする福祉観光デザイン(担当:杉光・井手口)
- マクロ経済学的視点から見た地域の経済動向と地価変動(担当:古谷)
- 経験情報と専門情報の組み合わせによる地域アイデンティティの再発見—山口県周防大島を事例に—(担当:和田)



徳山動物園も研究対象

<平成22年度事業>

- 周南市における家庭の生ごみリサイクルシステムの確立に向けて (担当:石川)
- 展示動物の行動と入園者の行動との関連からみた動物園ブランド化方策の検討 (担当:石井)
- まちづくり活動に必要な知識・情報の収集活用の実態—山口県光市を事例に— (担当:和田)



徳山大学生が研究(調査)に協力することも

毎年5月頃に地域の皆様から研究テーマを募集します。要綱は大学ホームページに掲載しますので5月になったらチェックしてみてください。郵送を希望する場合は、地域連携センターにご連絡ください。

事業実績

連携するには:

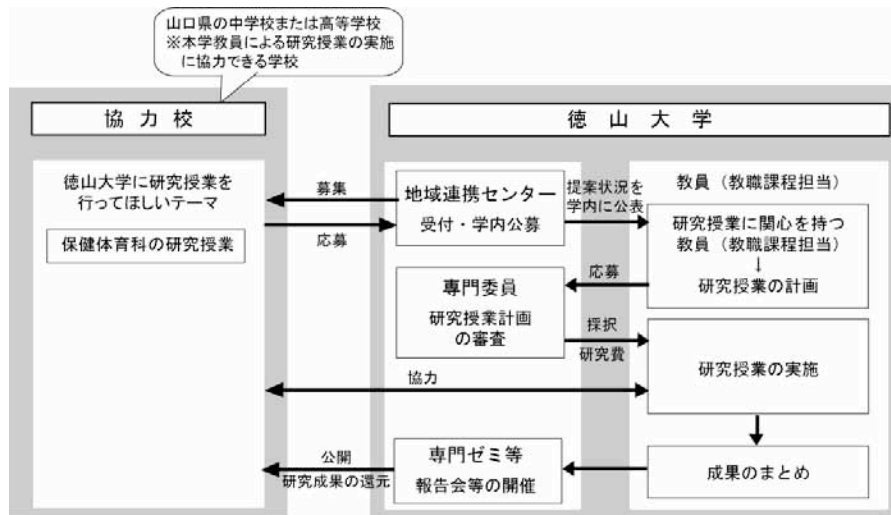
# 中高大連携型授業研究 (平成22年度～)

事業目的

徳山大学は、保健体育科や社会科などの教員養成を行っています。中高大連携型授業研究は、徳山大学の持つこうした教員養成・研究機能を積極的に活用することで、周南地域をはじめとする山口県内の中学校および高等学校における教育活動のさらなる充実に貢献することを目的としています。

具体的に、徳山大学の教員などが協力するかたちで、山口県内の中学校または高等学校において研究授業を行います。

事業スキーム



ご参考

- 徳山大学で取得できる教員免許は次のとおりです。
- 社会(中学一種), 公民・地理歴史(高校一種)(現代経済学科)
  - 商業(高校一種)(ビジネス戦略学科)
  - 保健体育(中学・高校一種)(ビジネス戦略学科)
  - 福祉・情報(高校一種)(福祉情報学部)



斉藤助教が中学生を前に講義



徳山大学生もビデオ撮影に協力

<平成22年度事業>

- 保健体育科授業研究 (担当: 斉藤雅記)

周南市立富田中学校様(友利裕通校長)からのご提案を受け、保健体育科の授業研究を行っています。

9月15日の第1回授業では、中学生たちの50メートル走のタイム計時とフォームのビデオ撮影を行いました。その後の授業で走力向上のためのトレーニングを行った後、第8回授業で再びタイム計時とフォームのビデオ撮影を行いました。その結果、タイム向上、疾走動作の改善に加え、生徒の学習意欲や協力姿勢などにも向上がみられました。

表 50m 走平均タイムの変化

クラス	前	後	差	t 値
1	8.02	7.63	0.45	1.81***
2	8.19	7.67	0.46	1.78***
3	8.01	7.65	0.36	1.77***
4	8.40	7.73	0.57	1.78
5	7.80	7.69	0.14	1.79***
6	8.15	7.54	0.48	1.78***
全体	8.10	7.65	0.41	1.67***

\*\*\*p<.01

毎年5月頃に県内の中学および高校から協力校を募集します。要綱は大学ホームページに掲載しますので5月になったらチェックしてみてください。郵送を希望する場合は、地域連携センターにご連絡ください。

事業実績

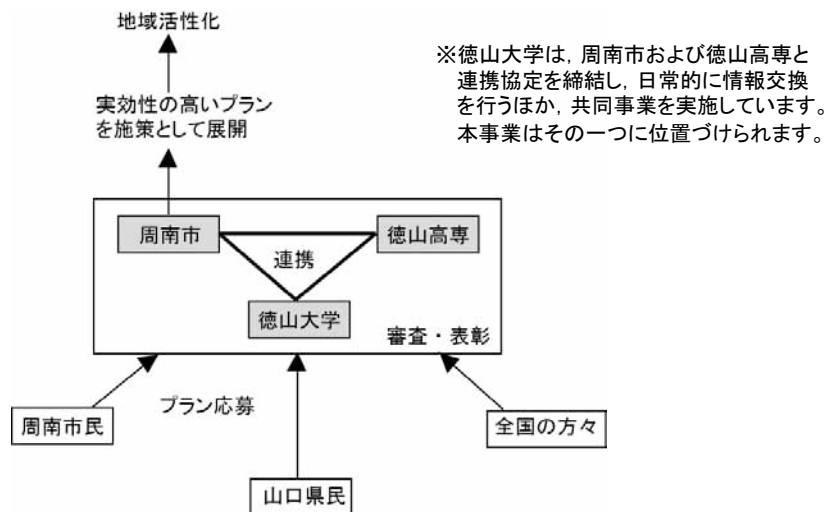
連携方法

# 周南まちづくりコンテスト(平成22年度～)

事業目的

徳山大学は、連携協定を締結している周南市と徳山工業高等専門学校の協力を得て、全国各地から多くの「知」を得ることにより、多様な主体の連携・協力による“創発”的な地域づくりを進めることを目的として、「周南まちづくりコンテスト」を開催しています。具体的に、地域活性化に向けたアイデアを全国から公募し、優秀なアイデアを表彰するとともに、周南市においてそのアイデアを取り入れた地域づくりの可能性を検討してもらいます。

事業イメージ



参考

徳山大学経済学部現代経済学科にあるコミュニティ経済コースでは、自治体と企業、大学、市民・NPOなどが一体となって地域を運営していく「ローカルガバナンス」という考え方を柱に、これからの時代のまちづくりを考え、実践する人材の養成に取り組んでいます。



プラン募集のチラシ



受賞者表彰式の様子



毎年6～8月頃に全国から地域活性化プランを募集します。要綱は大学ホームページに掲載しますので、その時期になったらチェックしてみてください。郵送を希望する場合は、地域連携センターにご連絡ください。

## <平成22年度事業>

- 日本の農山漁村を元気にするプランを募集

周南市が平成22年3月に策定した「周南まちづくり総合計画(後期基本計画)」で、市内の農山漁村地域を「いのち育む里」と位置づけ、重点的に施策を展開するようになったことを受け、農山漁村地域を元気にするプランを全国から募集しました。

高校生部門と大学・高専部門、一般部門にあわせて全国から60点の応募があり、一次審査と最終審査を通じて、各部門で最優秀賞と優秀賞を選びました。

11月6日には表彰式を開催し、受賞者に表彰状と副賞を渡したほか、審査員らで農山漁村地域の元気づくりを考える討論会を行いました。

事業実績

連携するには:

# 共同研究・受託研究もお受けします

事業目的

徳山大学は、各教員等が研究活動を通じて蓄積してきた知的資源を地域の経済・社会の発展に役立てていきたいと考えます。その手段の一つとして共同研究・受託研究があり、徳山大学では地域からの要請に応じてこれらに積極的に取り組んでいく考えです。これまでも、自治体や企業等から受託研究の実績があります。周南地域内外、山口県内外を問わず、皆様からの要請に応える研究活動を行います。

事業実績

- <平成20年度>
  - 周南市まちづくり総合計画(後期基本計画)策定にかかる中山間地域ワークショップ業(周南市)
  - 周南市まちづくり総合計画(後期基本計画)策定にかかる重点プロジェクト検討業務(周南市)
  - 子どもの相談分析及びFQA作成支援業務(周南市)
  - コンサルタント業務(T社)
- <平成21年度>
  - 子どもの相談分析及びFQA作成支援業務(周南市)
  - コンサルタント業務(T社)
- <平成22年度>
  - 子どもの相談分析及びFQA作成支援業務(周南市)
  - 顧客分析シート作成委託業務(O社)

研究実績

- 徳山大学では近年、次のような科学研究費補助を受けています。
- ハウプトシューレの廃止に伴うドイツ教育評価制度の変容(卜部)
  - 障害者スポーツ体制の確立と展開に関する社会学的研究(渡)
  - 呼吸筋の酸素消費が高地で有酸素能力やパフォーマンスに及ぼす影響(小川)
  - 繊維・アパレル産業の制度的・文化的環境に関する国際・地域比較研究(大田)
  - 幼児や障害児・者の学習支援のための他覚的視野評価システムの開発(井手口)

●『やまぐち地域資源活用研究者シーズ集』(平成22年度版)掲載予定教員(50音順)



● 赤岡広周  
(経済学部講師)  
専門: 経営組織



● 石川英樹  
(経済学部教授)  
専門: 経済政策



● 井手口範男  
(福祉情報学部准教授)  
専門: 実験心理学



● 臼井 稔  
(経済学部教授)  
専門: マーケティング



● 大田 康博  
(経済学部教授)  
専門: 中小企業論



● 木村眞実  
(経済学部准教授)  
専門: 環境会計



● 徳重柳子  
(福祉情報学部准教授)  
専門: 介護技術



● なかはらかぜ  
(経済学部准教授)  
専門: 漫画・アニメ



● 和田 崇  
(経済学部准教授)  
専門: まちづくり



徳山大学の教員との共同研究の実施および、徳山大学の教員への研究委託を希望する場合は、地域連携センターにご相談ください。研究内容等に応じて、適切な連携方法および担当教員をご提案させていただきます。

研究者のご紹介

連携方法